

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム「平」

作成日：平成25年5月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24 25 26	介護方法が徹底されていなかったために、事故を未然に防げなかったと反省する部分もある。ケアの質を上げるためにも、情報の共有性の必要性を感じている。	ケアカンファレンス等で情報共有を密にし、チームケアの向上を図る。	・毎月20日にケースカンファレンスを行う。 ・ヒヤリハットなどに気づいた時にはすぐに話し合いを持つ。	12 か月
2	13.14 26.29 31.36 37.38 39.40	新年度、新たに職員を迎えた新体制では日々の日常業務を行うだけで精一杯になっている。職員一人ひとりが広い視野を持って、その時々に合わせて柔軟に利用者向き合う力を身に付ける必要がある。	職員一人ひとりがケアの視野を広げ、介護職としての専門性を高め、現場で実践していく。	GH「平」内での勉強会、ミーティングを月に一度は行っていく。また法人本部の委員会や研修会、外部の研修会に参加し、得てきた情報を全員で共有する。	12 か月
3	33	重度化や終末期の在り方について、本人や家族と十分に話し合いができていない。緊急時に慌てずに行動ができるように普段から看取りについての話し合いが必要だと思われる。	定期的に本人、家族との重度化の在り方について話し合いを持ち、意向の把握を行っていく。	ケアプランの更新に合わせて、重度化や終末期の意向を伺い、GH「平」でできることも十分に説明をしたうえで、本人や家族の思いを確認しておく。また、家族会を開催し、話し合いの場を持つ。	12 か月
4					か月
5					か月